

当院職員（委託職員）における新型コロナウイルス感染症の
発生について（第1報修正）

1月8日（金）に当院職員（委託職員）1名が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

病院として感染防止に努めてきたところですが、皆様方にご心配をお掛けすることになり誠に申し訳ありません。

当該職員は、1月5日（火）夕方に倦怠感があり1月6日（水）夕方に発熱症状があったため、1月8日（金）にPCR検査を行ったところ、新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

現在、検査を実施した医療機関の指導に基づき、1月6日（水）より自宅療養中です。当該職員と接触のあった患者さんやスタッフなど計24名にSARS-CoV-2抗原定量検査を行い、全ての人で陰性であったことを確認しております。

濃厚接触者に該当するスタッフについては14日間の自宅待機とし、患者さんについては14日間の健康観察を継続していきます。

なお、発症した職員については新型コロナウイルス感染症の潜伏期間から、院外で感染した可能性が高いと判断しています。

二次感染を確実に防止するため、検査を行った職員については最終接触日から14日間は自宅待機することとしています。

今後の経過と対応等につきましては、引き続き病院ホームページでご報告申し上げますので、何卒ご理解とご協力のほどお願いいたします。

（なお、昨日掲載いたしました第1報は一部不正確な表現、調査途中の内容がありましたので、修正し報告させていただきます。）

令和3年1月9日

東名古屋病院長